

## アプリケーションカタログ ヘアコンディショナー中の塩化ジステアリルジメチルアンモニウム濃度

関連業界	:	化粧品・石鹸
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	コロイド滴定
関連規格		

### 1. 概要

コロイド滴定は、1946年に創案された陰イオン界面活性剤溶液と陽イオン界面活性剤溶液が定量的に反応して非イオン界面活性剤共合体を生じることを利用する滴定法です。終点は、流動電位の変化より検出しますので、指示薬は不要です。

希釈試料に0.0005mol/L ポリビニル硫酸カリウム (PVSK) 溶液を加えた後、0.0005mol/L メチルグリコールキトサン溶液にて逆滴定を行い、流動電位の急変点を終点とします。終点までの滴定量から、塩化ジステアリルジメチルアンモニウムの濃度を算出します。

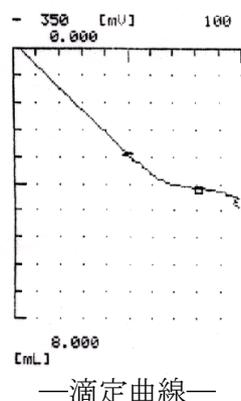
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	流動電位検出ユニット

### 3. 試薬

滴定液	:	0.0005mol/L メチルグリコールキトサン溶液
滴定溶媒	:	純水
添加試薬	:	0.0005mol/L ポリビニル硫酸カリウム (PVSK) 溶液

### 4. 測定例



—測定結果—

	採取量 (g)	滴定量 (mL)	塩化ジステアリル ジメチルアンモニウム の濃度 (%)
1	1.1610	4.1761	1.5344
2	1.1610	4.1467	1.6085
3	1.1610	4.1295	1.6519
平均			1.5982
偏差			0.0594
RSD (%)			3.7178

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>